

第4回霧島市地域部活動推進協議会 協議概要

1 開催期日

令和7年2月6日（木）午後2時から午後4時

2 開催場所

国分シビックセンター霧島市行政庁舎 別館4階 4-4会議室

3 会次第

- (1) 開会のあいさつ
- (2) 協議（事務局説明含）
 - ア 国の動向について
 - イ 令和6年度から令和7年度へ向けて
 - ウ 質疑応答、意見交換
- (3) 閉会のあいさつ

4 報告概要

※ 事務局より説明

- (1) ア 国の動向について
 - ・ 現行の改革推進期間が令和8年度より改革実行期間となる。
 - ・ 現行の地域移行が令和8年度より地域展開となる。
 - ・ 休日と平日における運動部活動の令和5年度から令和8年度までの動向を提示する。
- イ 令和6年度から令和7年度へ向けて
 - ・ 霧島市のロードマップを確認し、令和8年度からの計画を検討する。
 - ・ 令和7年度のモデルケース1～4までを示す。
 - ① 横川中水泳部の地域移行
 - ② 霧島中弓道部の地域移行
 - ③ 女子ソフトボールの地域移行
 - ④ 企業、大学との連携
 - ・ 推進委員からモデルケースの提案が示される。

5 協議概要

- ・ 市としては、今後どのようなビジョンで進めていくのか。
- ・ 指導者が、認定指導者の資格を取得するのは、ハードルが高い。

- ・ モデルケースをすすめていくには、指導者側と行政との打ち合わせが必要であり、活動しやすい方向で検討してほしい。
- ・ 部活動の意義を大切にしていきたいが、クラブ化へ変化していく方向である。モデルケースを成功させ、拡大してほしい。
- ・ 会議を開催するにあたって、事前にテーマを設けてからすすめるとよい。
- ・ 本市の困っている部活動の把握をする必要がある。
- ・ 働き方改革を考えると、教育課程を変更するなどの対応も必要となる。
- ・ 文化部は楽器がある関係で練習会場の確保が必要である。